

# すまいるNEWS

2021新春号

フクダハウジング株式会社  
新潟県新潟市中央区関新3丁目2番4号  
フリーダイヤル:0120-974-699



## 社長メッセージ 『理想の住まい』

あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、2021年の第一回目は、「理想の住まい」について、今現在私が思っていることを書きたいと思います。

家づくりとは、「自分たちの生活の豊かさ」について、ご家族で話し合う絶好の機会です。しかし、ご家族といえども生まれも育ちも異なる人同士で「理想の住まい」について語り合うわけですから、それぞれの価値観の違いが明るみになり、争点が無数に出てきます。できるだけ妥協せずにそれらをどう解決していくか。それが家づくりのポイントとも言えます。

「注文住宅」については、子育て中にご検討されるお客様は、現在の生活スタイルを中心に家の間取りプランを考えられるのが一般的ですが、中には将来(30年後)を視野に入れて間取りや家具などを決めたいというご家族もいらっしゃいます。いずれにせよ、注文住宅で家を建てる時は、それぞれの家族に合ったオリジナルの方向性が必要になります。すべてに共通するのは、同居するご家族の生活習慣や趣味などに、どこまで細かく配慮するかかの判断です。

例えば、朝型か夜型か、自宅で仕事をするか、仕事や勉強は個室か。収納は見せるか隠すか、洗濯物干しは

室内か屋外か。洗面所は脱衣場か独立型か。家電製品はどこで使うか。ピアノ等の大型家具はあるか。自動車タイヤや自転車の収納はどうするか。外構の草花の手入れは誰がするか等、これらをすべて短期間で、後悔のないように決定していくというのはとても大変な作業です。しかし、まずは今後の「新しい生活ルール」について家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。必要なスペース(部屋・収納)が明確になり、家づくりがより一層楽しいものになると思います。

私は、自らのマイホームについては、独身時代から海外インテリア雑誌を読み、写真の切り抜きをファイリングしたりして、コツコツと準備を進めておりました。今から思えば、その準備には、家づくりに最も重要な視点が欠けていました。それは、一緒に暮らす「配偶者・家族」の存在です。実際は結婚を機に、夫の両親と同居生活をスタートさせたわけですが、やはり一緒に住む人の影響は大きいです(笑)。

家づくりとは、多くの人にとっては人生最大の買い物です。より楽しく、そして後悔のない選択をしていただけるよう、今年も一年、弊社の商品とサービス向上に努めていきたいと思っております。

代表取締役社長 木津広美

## ＼ お客様の家 完成見学会予告 ／

2021年1月～3月にお客様の家完成見学会を開催いたします!お施主様のご厚意による見学会です。実際に建てた様々なスタイルの住まいをご覧いただけます。周りに家づくりを検討している方がいらっしゃいましたら、ぜひお声掛けください!

2021.1月開催予定 [会場]新潟市西区大学南

### 開放感ある広い敷地に建つ吹き抜けリビングの家

180坪の敷地に建つ住まいは外の景色と吹き抜けリビングが相まって開放感たっぷり。LDKには、床暖房を採用し暖かく快適に過ごすことができます。1階に主寝室があるので、基本的にワンフロアで生活が完結するプランです。



2021.2月開催予定 [会場]新潟市中央区女池南

### ホワイトの外壁に植栽が映える広々20帖LDKの家

LDKはゆとりのある20帖で無垢のフローリングが気持ちの良い空間。リビングから庭の植栽が見えるよう設計しました。内装は木の温もりを感じるナチュラルインテリアでコーディネート。



2021.3月開催予定 [会場]新潟市西区真砂

### 内外装ダークトーンでまとめた家事楽動線の家

ハイグレードなオープンキッチンがLDKの主役。物干しスペース→洗面脱衣室が一直線上にあるので家事もしやすく、キッチンまわりも回遊動線としたので、行き来がとてもスムーズです。



## 期間限定! マンションリノベーション見学会開催中!

新潟市中央区女池のマンションで、マンションリノベーション見学会を開催中です!間取りは変更せず、内装を一新。一部カーペットだった床をフローリングにし、壁紙も張替え、お部屋全体の色味を統一しました。お風呂やトイレも入替えて、毎日の生活がグッと快適に!お施主様のご厚意で、期間限定で公開しております。マンションリフォーム・リノベーションを検討されている方がいらっしゃいましたら、ぜひご見学へお越しください!

見学会開催期間: 2020年12月19日(土)～2021年2月28日(日)

会場: 新潟市中央区女池4丁目(詳細は、ご予約後にご案内いたします)

\*予約制となっておりますので、事前予約の上お越しください。詳細・ご予約は、右QRコードから! >>>



Before



After

以前は和室だった場所を、フローリングの洋室に。洋室としたことで、お部屋がより広く感じられます。

## 表情豊かなアカシア床のモダンリビングの家

—M様邸のお引渡しをさせていただきました—

11月末にM様邸のお引渡し式があり、仲良くテープカットをしていただきました!天気にも恵まれて気持ち良く、無事にお引渡しすることができました。細部にまでこだわった理想の住まいが完成し、これからの生活が楽しみですね。ここから、永い本当のお付き合いがスタート。快適な暮らしを精一杯サポートさせていただきます!M様、ご新築おめでとうございます!



▲アカシア床材が表情豊かなLDK。フクダハウジングお馴染みの梁あらしリビングです。キッチンと横並びのダイニングは配膳も楽々。



◆ダイニング後ろに設けた造作カウンター。メモを挟んだりできる便利なマグネットボードを取付けました。大人のワークスペース、家事のひと休憩、子供の勉強スペースとして、様々な使い方ができます。

# わたしの家づくり

— 弊社スタッフの家づくり、いろいろ聞いてみました。 vol.5 —



一級建築士  
にやま まさと  
庭山 正人

我が家は、共働き夫婦+子供の子世帯と親世帯が暮らす、二世帯住宅です。親と子の各世帯が、程良い距離感で仲良く助け合って同居できるようなプランを考えました。

敷地が広くないため、駐車場と各世帯の部屋を確保するとすると2階建てでは収まらず、子供部屋を3階としました。築約20年が経過しましたが、上手く同居生活ができています。遠い将来、私たち子世帯が“よばよば”になったら、2階から1階に降りて孫世帯が2階で暮らすことで、次の世帯までこの家が受け継がれることを願っています。

そして、100年持つ昔の家のように永く住むことができる地球環境に“やさしい家”になってほしいと思っています。

連載コラム「わたしの家づくり」。弊社スタッフが実際に建てた家をご紹介します！今回は、リフォーム営業課の庭山宅です。こだわりポイントや実際に暮らしてみている感想など、いろいろ聞いてみました。



**リビング・ダイニング**  
冬場は、床に遠赤床暖を入れていて、毛布を敷くとコタツのように暖かいです。吹き抜けは、天井も高く圧迫感がなくて良いですが、冬の暖房のランニングコストがやはり掛かります…。それでも、わが家は高くして良かったです！対面キッチンを採用したので、妻も家事の合間に家族と一緒にテレビを見たり、人の気配を感じられます。



**リビング**  
天井を高くしているのも、夏場にシーリングファンを回すと扇風機のような風が吹いてきて、とても涼しいです！



**外観** 屋根部屋をつくるのに屋根の傾斜角をとり、綺麗な三角形に見えるように、8寸勾配を意識しました。



**玄関**  
亡くなった父が植物が好きだったので、土間タイルを広くとって植物観賞できるようにしました。



**1階和室**  
両親の和室は本家でもあるため、親戚が大勢集まって話ができるように、2間続きとしました。建具で仕切って個室にすることもできます。



**子供部屋**  
3階の屋根裏空間を利用したため、天井が斜めで特徴があります。バルコニーからの景色は、高台なのもあり山やビッグスワンが見える眺めの良い部屋です。リビング階段にして3階に娘の部屋をつくりましたが、結局リビング学習をしていたので、子供部屋は小スペースが良いなあと思いました。



**1階ホール**  
ホール正面に落ち着きのあし飾りスペースをつくって、目で楽しめるよう工夫しました。絵画やお花を飾っています。



**ペットのサニー**  
♀・7歳のサニー。妻が猫を飼いたいと、インターネットで見つけてきた捨て猫ちゃんです。家族として迎え入れ、ペットドアを後で付けたら、ハウスのスペースを置いたり猫のいる暮らしを楽しんでいます！

## 税務相談会のご案内

2020年にご入居された方々の「住宅借入金等特別控除」申告の時期が近づいてまいりました。この制度は、住宅ローンを組んでマイホームを購入すると税金が安くなる特例のことです。そこで、昨年フクダハウジングで注文住宅を建てていただいた方、またはリフォームをしていただいた方を対象に、税理士の先生から内容の説明と申告書の書き方についての相談会を開催いたします。詳細は、各営業担当者よりご案内をさせていただきます。

開催日：2021年2月14日(日)  
時間：午前9:00～スタート  
会場：フクダハウジング株式会社 3階会議室



フクダハウジング株式会社  
〒951-8141 新潟市中央区関新3丁目2番4号

SNSやっています。ぜひご覧ください。いいね！やフォローお待ちしております。



0120-974-699

# わたしの日常 vol.1



新連載コラム「わたしの日常」。スタッフの休日や趣味のことなど、徒然なるままに。パーソナルな部分をちょこっとご紹介します。あの人の意外な一面が垣間見られるかも？！

フクダハウジングの山岸です。「趣味は？」と聞かれることがありますが、継続的にやっているものもない次第でして、こんな時に誇れる趣味の1つでも持っていれば良かったのに…と思うところです。「日常」とは少し違うと思いますが、私にとっての仕事以外での今年の日々の一面をお伝えします。

私にとって、今年の日々の一面「其の一」は、地元自治会の自治会長の任をいただいた。というより、順番に廻ってくるので逃げるわけにもいかず、しぶしぶ引き受けた次第です…。

私が住んでいる所は、新潟市西蒲区の田園地帯の中にあります。農家中心の集落ですので、自治会長と言っても自治会長と農家組合長の両方の役を担うこととなるのです。

自治会長の役割がこんなにも幅広いものとは思っていませんでした。自治会の行事はもとより、小・中学校の後援会、新潟市教育委員会、新潟市の各種会議への出席及び文書類の配布、防災訓練、新型コロナウイルスの対応の周知、各種募金の集金などなど。また、農家組合については、自治会内の農地の維持管理、JAとの関わり、農業共済、土地改良など、こちらも幅広く各種団体との関わりがあります。

役を担うことは大変でしたが、地域の現状を理解できたこと、将来訪れる問題(少子化による小学校の生徒減少)など、仕事以外の業界の状況の一端を知れたこと、また今まで関係を持つことのなかった方々と知り合い、話しが出来たことなど、とても有意義な経験をさせてもらったと思います。

「其の二」は、自宅の庭木の手入れについてです。年若い親父に代わって、自宅の庭木の手入れをするようになりました。初夏(6月中～7月中)の頃には、生い茂ってきた庭木の手入れを行っております。



主に、柘植、つつじ、椿、モミジ、山茶花などですが、剪定用電動バリカンと剪定バサミ、ノコギリを腰ベルトにぶら下げて作業をしています。剪定用バリカンを使って水平・垂直に刈り込む、ツツジを丸く刈り込むなどやりますが、なかなか上手くいかず、刈り込み過ぎてしまうこともしばしば。汗をかきながら作業に励んでおりますが、腕の方はなかなか上達しません。

低木の雑木は、私が雑に刈り込みを行っておりますが、我が家のシンボリックな高野槇と松については、私の手には負えませんので、親友の庭師にお願いして剪定を行っていただいております。剪定作業をしていると、作業に集中し無心になれるので、良い気分転換になります。作業にまだ慣れていないため、全て終わるには4日程度費やしてしまいます。選定作業後の喉を潤すことを楽しみにしております！

## \*\*\*\*\* 編集後記 \*\*\*\*\*

あけましておめでとうございます。皆さま年末年始はゆっくりお休みできましたでしょうか？今年の年末年始休暇は、暦の関係で少し短い休暇でした。あっという間に休みも終わり、また慌ただしい毎日がスタート。さっそく1月から今年最初の完成見学会があります。スタッフ皆で準備を進めておりますので、オーナー様もお気軽にお越しいただけると嬉しいです！

佐藤